



地域の子育て家庭の支援を目的として、下記の交流事業を実施しています。  
ひとりでも、友だちと一緒にでも、気軽にお越しください。とよのんも、地域の子育てを応援します。

## 豊能町地域子育て支援センター すきっぷ からのお知らせ

1 申込み・問合せ a/W738-0255 1 吉川201

### おひさまルーム〈施設開放〉

すきっぷの施設の開放は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、3密を避けるため、当面の間は利用制限をさせていただきます。

①利用人数：10人まで 事前予約制  
利用を希望される場合は、前週の木曜日までに連絡をしてください。

②対 象：町内在住の未就園児とその保護者

③開放曜日・時間

開放日	月	火	水	木	金
〈午前〉10時～11時30分	○	△	△	○	△
〈午後〉2時～3時30分	△	○	△	△	○

### なかよしひろば

#### 〈要予約…1週間前〉

お家の人と一緒にふれあいあそびを行います。

- ◆0歳児：9月11日(金)「ふれあいあそび」
- ◆1歳児：9月25日(金)「ふれあいあそび」
- ◆2歳児：9月30日(水)「ふれあいあそび」

〈各年齢共通〉

- ◆場 所：子育て支援センターすきっぷ
- ◆時 間：午前10時～11時30分

### 子育て支援推進プロジェクト9月19日の「育児の日」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止いたします。

毎月19日は「<sup>イクジ</sup>育児の日」  
9月19日(土)

- ◆内 容：劇団「ぼんた」による人形劇
- ◆場 所：西公民館大会議室  
(豊能町光風台5-1-2)
- ◆時 間：午前10時～11時30分

## 認定こども園豊能町立ふたば園子育て支援 いちごルーム からのお知らせ

1 問合せ=a 739-1577 W739-2966 1 希望ヶ丘6-18-1

子育て交流の場として利用してください。

### 施設開放 対象 未就園児 (予約不要)

いちごルームの施設を開放します。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当面の間は下記の通り短縮して実施させていただきます。状況により開放を縮小することもあります。ご了承ください。  
火・木曜日：午前9時10分～10時30分

### なかよしデー 対象=未就園児 場所=いちごルーム

(要予約：2日前までに申し込んでください)

- 1 日 時=9月17日(木)  
午前10時～11時
- 1 内 容=出席カード作り・身体計測など
- 1 持ち物=タオル・帽子・水筒など

## 9月の子育てひろば

主催者 a/W	日	曜	時間	催し	内容	対象者	持ち物	申込み
ひかり幼稚園 738-4345/7752 1 新光風台1-5-1	7	月	午前10時～11時	にこにこタイム	出席カード作り	H30.4.1以前生まれ	タオル・水筒・上靴・帽子	要(4日まで)
園庭開放をしています。(月～金午後2時15分～午後3時30分) 詳細についてはお問い合わせください。								
ふたば園 739-1577/2966 1 希望ヶ丘6-18-1	10	木	午前10時～11時	さんさんくらぶ	ふれあいあそび	H30.4.1以前生まれ	タオル・水筒・帽子	要(8日まで)
園庭開放をしています。(毎週火・金曜日午前9時10分～10時30分) 詳細についてはお問い合わせください。								
吉川保育所 738-0071/7756 1 吉川201	18	金	午前10時～11時	ぴよっこひろば	運動あそび	6カ月～就学前児	タオル・水筒・帽子	要(15日まで)
所庭開放をしています。(毎週水曜日午前10時～11時30分)30日はお休みです。持ち物:水筒・タオル・帽子 詳細についてはお問い合わせください。								

■幼稚園・保育所・こども園で行っている子育て支援活動です。持ち物など詳しい内容については、主催者にお問い合わせください。

～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～

「保幼小中一貫教育だより 第12号」



# 豊能の風

豊能町では平成28年度からすべての学校・園・所で「保幼小中一貫教育」に取り組んでいます

## コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について③ 「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」へ

各学校では、授業支援、環境整備作業、登下校の見守り、放課後子ども教室など、地域と学校の連携・協力体制が構築されており、保護者や地域住民等、多くの関係者が学校の取組や子ども達に関わる機会が増えました。そこで重要になるのが、学校・家庭・地域で情報及び課題・目標・ビジョンの共有を確実に行うことです。そのために、地域とともにある学校の運営においては、学校運営協議会で行う協議に加え、**熟議・協働・マネジメント**の3つの視点をもって共有をしていきます。

### 1. 熟議

「熟議」とは、**多くの当事者による「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決を目指す対話**のことです。「協働して取り組む一連の自主的、実践的な活動」を「話し合い」を重ねながら生み出そうというものです。そして、「**すぐにできる取組**」から協働活動へつなげていきます。

### 2. 協働

「協働」とは、**同じ目的・目標に向かって、対等の立場で協力して共に働くこと**です。



### 3. マネジメント

学校は、校長のリーダーシップのもと、目指すべきビジョンの達成に向かって学校内の組織運営を管理することにとどまらず、**地域との関係を構築し、地域人材や資源等を生かした学校運営**を行っていく力が必要です。

一方が他方に「お願い」をし、それに対して「支援をする」という、貸し借りのような関係ではなく、コミュニティ・スクールは、輝く子ども達の未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働して取組を進めていくことが重要になります。

## 「とよの未来科」創設に向けて

「とよの未来科」は、子ども達がふるさとを愛し、豊能町に誇りをもつことができるようになるための学び全般です。「とよの未来科」では、「とよの(ふるさと)」について学び、その学びで得た経験を活かし、グローバルな視点で「豊能町の未来」のために自分たちでできることを考え、子ども達が主体的に学習に取り組むことを目指します。今後、豊能町について少しずつ紹介していきます。

### 【豊能町の町章について】



4つのひらがなの「と」と中心の「の」でデザインされており、各地域の協調、バランスのとれた調和を保ちながら、町が発展していったほしいとの願いがこめられています。外側に浮き出る木の葉4枚と基本色の濃い緑は、豊能町の美しい自然環境を表しています。

今から43年前の1977年、東能勢村が町制施行・改称して豊能町となったときに制定されました。

3・4年生が使う社会科副読本「わたしたちのまち とよの」にも掲載されています。